

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】平成 18 年 11 月 30 日 (2006.11.30)

【公開番号】特開 2005-152443 (P2005-152443A)
【公開日】平成 17 年 6 月 16 日 (2005.6.16)
【年通号数】公開・登録公報 2005-023
【出願番号】特願 2003-397749 (P2003-397749)
【国際特許分類】

A 6 1 B 8/12 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 8/12

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 10 月 17 日 (2006.10.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の振動子が円筒状に配列され被検体の体腔内に挿入される超音波プローブと、該超音波プローブに超音波を送受信させる超音波送受信手段と、該超音波送受信手段により受信された反射エコー信号に基づいて超音波像を構成する手段と、該構成手段により構成された前記超音波像を画面に表示する手段とを備えた超音波診断装置において、前記超音波プローブの挿入を操作するグリップ部の外周に設けられた目印部と、前記目印部の角度位置を前記超音波像に対応付けて前記画面に表示する手段とを有してなる超音波診断装置。

【請求項 2】

前記目印部の角度位置を前記画面に表示する手段は、前記超音波プローブを構成する特定の振動子の位置に対応付けて前記目印部の角度位置を設定することを特徴とする請求項 1 に記載の超音波診断装置。